



2022年7月20日

各 位

当社子会社の就労支援サービスにおけるフランチャイズ施設拡大のお知らせ

当社子会社ガルヒ就労支援サービス株式会社(以下、「ガルヒ」といいます。)において、2022年4月16日よりフランチャイズ施設募集を開始したところ、当社の想定を超える件数のお問い合わせをいただいております。

こうした市場のニーズを受け、ガルヒでは、フランチャイズ事業の更なる拡大を目指し施設開発に取り組んでおります。

現時点で確定している施設開発と致しましては、和歌山県橋本市において『さくらマーリン』を2022年10月1日にオープン予定です。

その他にも、和歌山県和歌山市、兵庫県宝塚市、栃木県宇都宮市、福岡県福岡市など9市で法人設立準備が進んでおり、本日時点で累計12件のお申込みをいただいているため、事業計画上は当初の予定のとおり拡大を続けております。

また、ガルヒの施設には必ず「マーリン」というカジキの英名をつけており、この英名には、就労支援サービスの利用者がガルヒの支援を経て、活力の溢れるカジキのように社会で活躍してほしいという、代表の願いが込められております。

国や地方自治体においても、障がい者就労者支援を実現する具体手段については喫緊の課題であり、障がい者雇用率制度によって従業員が一定数以上の規模の事業主は障がい者雇用を行う義務があるなど、障がい者の労働力も企業にとって欠かせないものになりつつありますが、一部の企業においては制度を順守することに重きをおき、障がい者を戦力として見なさぬまま採用している側面もあることは否定できません。

ガルヒでは、需要が遡増することが確実視されるIT領域に特化し、企業の現場で役立つ就労支援サービスを展開しております。

結果、指定のプログラムを経た後、特にITの実務において一般の労働者と同等の労働力として期待され企業に採用されるケースも多く、雇用義務履行のために雇うという後ろ向きな制度順守を無くしていくことも事業のミッションとして掲げております。

社会の中で、一般の労働者と同様に労働戦力として認められ、活躍できる人材を1人でも

多く送り出すことは、社会全体にとっても大きなメリットがあるだけでなく、何よりもご本人とご家族をはじめとする支援者の精神的充足感につながる事業が実現していくこととなります。

当社としましても、事業自体の伸びしろがあることだけでなく、就労支援を受けた方々の人生が良きものとなるように、今後もバックアップを行ってまいります。

『何か社会の役に立てるような事業を行いたい』、『障がい者雇用率制度の運用に課題がある』とお考えの企業様におきましては、ぜひガルヒ就労支援サービス株式会社フランチャイズ運営本部までお問い合わせください。

社会・企業から必要とされる社会人となるための支援を共に進められるよう、そのノウハウや使用するシステムについて全面バックアップいたします。

ガルヒ事業についてのお問い合わせ

ガルヒ就労支援サービス株式会社 フランチャイズ運営本部

電話番号：0986-51-6786

E-mail: info@garhisv.com

HP: [ホーム - ガルヒ就労支援サービス株式会社 \(garhisv.com\)](http://garhisv.com)

以上